

ジュニア賞

節電をしろ !!

山路 堇 (高校2年生:京都府)

2022年3月16日、福島県、宮城県を襲った最大震度6強の地震。その影響により一部の発電所で起きた継続的な運転停止。東京電力が関東で節電を呼びかけたことが一時話題になった。

日本の発電の7割を占める火力発電は、環境問題だけでなく、ロシアのウクライナ侵攻による経済制裁の影響などもあり原料価格が高騰している。原子力発電は、地震大国の日本においては、福島第一原発事故のようなリスクが懸念される。そこで、注目される再生可能エネルギーであるが、天候などの影響で供給が安定しない課題がある。そこで、私たちがすぐにできる対策は節電だ。しかし、どの電気機器をどのように使用すれば減らせるのかわからない人も多い。そこで私が考えたゲームは、節電をしろ!!というシュミレーションゲームだ。

プレイヤーは家族の一人として、家の消費電力をコントロールする。コンセントをタップして抜いたり、設定温度を変えたりして、100%の満タンゲージを目標%まで下げることができればゲームクリアとなる。ただし、家族の不満レベルが設定を超えるとゲームオーバーとなる(例:子供のゲームをできなくしたり、温度設定を変えることで家族が不快になると不満レベルが上がる)家族が生活する快適さを維持しつつ、目標の節電を達成することがこのゲームのポイントである。また、節電アイテムとして、スイッチ付きコンセントやLEDライト・節電家電、蓄電池として使える電気自動車(夜間電気の蓄電)、太陽光発電パネルなどに変える事も可能とし、その情報はそれぞれのメーカーとリンクしており、広告収入を得られるようにする。

また、夏や冬のように冷暖房機器を使う季節は難易度がアップする。そしてレベルが上がると、家族も家電も増えることで難易度がアップする。

ゲームを通して子供から大人まで楽しみながら、節電を学ぶことが日本を救うキーワードとなることを願っている。